

雲の上のまち



広報

# ゆすばら



生権交代

(11月14日 産業祭かかしコンクール最優秀・越知面区)

**12** **2010**  
平成22年  
No.630  
月号

- 世帯数/1,784 (11月初)  
1,785 (12月初)
- 人口/3,891 (11月初)  
3,878 (12月初)
- 出生… 1 ○死亡… 9
- 転入… 1 ○転出… 6

秋の叙勲  
**竹田彰一氏 瑞宝小綬章 授章**

平成22年度秋の叙勲授章者が11月3日に発表され、梶原町広野在住の竹田彰一氏（70）が教育功勞によって瑞宝小綬章を授章されました。

竹田氏は、梶原高校・北九州市立大を卒業後、静岡県教員として奉職、昭和39年に静岡県裾野高等学校を皮切りに、3高等学校の教頭、3高等学校の校長を歴任、静岡県清水市立商業高等学校校長を最後に平成13年に退職され、梶原町に帰郷されました。

在職中は、一貫して生徒指導や教科指導に熱心に取り組み、「難しいことをやさしく教える方法」の研究をされ、海外事情の視察や指導方法などの研究の経験を活かして、高校での国際関係学科の設置や地域と連携した学校運営の実践などに尽力されました。

また在職中、全国組織の理事や、静岡県下の様々な研究会長などを歴任されています。

帰郷後は農業の傍ら地域の中心として、様々な役をこつめられています。



瑞宝小綬章を授章した竹田彰一さん

竹田さんは、「県外に長期間勤務していたにもかかわらず、梶原の皆様から大変な祝福をいただき感謝にたえません。教育を取り巻く課題は、次第に複雑多岐になっていきますが、教育に携わる皆さんには、根気強く熱心に取り組んでいただき、次の時代を担う生徒たちを育てていただきたい。また今後は微力ながら地域のために尽くしていきたい。」と話しておられました。

趣味は、ハーレーサイドカーに興味を乗せてのツーリング。広野の自宅で奥様と二人暮らし。現在梶原町文化財審議会委員。

5件目の  
**協働の森づくり 協定の締結!!**

平成22年11月25日、高知県庁において（社）四国建設弘済会との協働の森づくり協定締結式が行われました。

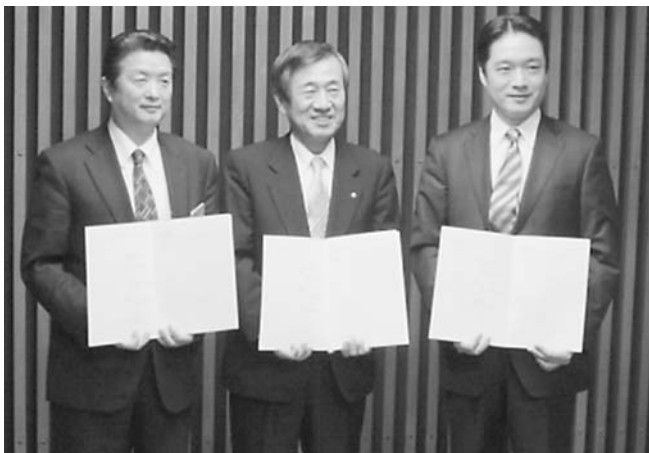
本町にとりましては全日本空輸（株）、矢崎総業（株）、モア・トゥリーズ、日本道路（株）に続く5件目の協定締結となります。当日は、四国建設弘済会の福田理事長、尾崎知事、矢野町長との間で協定書が

の交流を推進していきたいと考えております。

連絡先

役場環境推進課林業振興係  
 （電話65 1251）

本町では今後3年間の協定期間を通じて、川井部落にある津野山農業協同組合との分収造林地において、作業道の開設、搬出間伐等の森林整備を進めるとともに、町民の皆様と



協定書を手にする矢野町長、福田理事長、尾崎知事

梶原町職員人事異動  
 12月1日付け（）は前職

総務課長兼津野山広域事務組合事務局長（会計管理者兼出納室長） 中越 修

保健福祉支援センター長（梶原病院主監・松原・四万川診療所事務長） 西村 新一

環境推進課長兼梶原町・矢崎総業株式会社木質バイオマス循環モデル事業担当兼梶原土づくりセンター長兼農業委員 会事務局長（総務課長兼津野山広域事務組合事務局長） 大崎 光雄

会計管理者兼出納室長（議会事務局長） 中岡 倫

議会事務局長（保健福祉支援センター長兼梶原病院事務長） 山本 正澄

環境推進課参事兼梶原町・矢崎総業株式会社木質バイオマス循環モデル事業担当（環境推進課長兼土づくりセンター長兼農業委員会事務局長） 岩本 直也

梶原病院・松原・四万川診療所事務長（環境推進課参事） 上田 善啓

総務課参事兼政策企画係長兼選挙管理委員会書記長（総務課主監兼総務係長兼選挙管理委員会書記長） 西村 茂則

秋季  
全国火災予防運動  
パレードを実施

11月9日、榛原消防団幹部及び団員・女性消防隊、越知面少年消防クラブ員、越知面小学校5・6年生・榛原幼年防火クラブ員（榛原幼稚園児）、榛原駐在所員・津野山分署職員の総勢80名が北町から総合庁舎まで、「全国一斉秋の火災予防運動」のパレードを行いました。



パレードに参加した皆さん

日本消防協会より配布の活動服と法被を着た越知面少年消防クラブ員を先頭に火の用心の法被を着た榛原幼年防火クラブが、パトカーと消防車の先導で音楽に合わせて園児手作りの拍子木を鳴らして行進し、沿道では榛原小学校の児童や商店街の方々から沢山の拍手をいただきました。

総合庁舎前では、大崎総務課長から少年消防クラブ、幼年防火クラブの皆さんにパレードに対するお礼と火の用心のお話をされました。その後、消防団員と女性消防隊員は消防車両7台に分乗して町内全域へ火災予防広報パレードに出発しました。火災予防運動期間中、町内での火災発生はありませんでしたが、9月

以降、町内で3件の火災が発生しております。消防団では、機械器具の点検や水利の点検を実施し災害に備えておりますが、これからは空気が乾燥し、季節風も強くなり火災が発生しやすい時期となります。また、小谷や川の水が不足しがちで、水利として活用出来ない事も考えられますので、火の取り扱いや後始末には十分注意をし、火災予防に努めてください。

平成22年度火災予防標語は「消したかな 貴方を守る合言葉」です。火の用心にご協力をお願い致します。



町内でのパレード

平成22年度、財団法人日本消防協会の「安全で災害に強い地域づくり推進事業」を受け、「モデル少年消防クラブ」として選定された越知面少年消防クラブに、活動用の資機材が助成されました。

助成された資機材は、越知面小学校や越知面地区及び消防団分屯屯所に設置し、近い将来必ず起こると言われている南海地震等の災害時に備えて、防災教育等に役立てる予定です。

早速これを使って、11月15日に越知面小学校で、越知面少年消防クラブの5・6年生向けに、救急法の講習が開催されました。

受講した子どもたちは、資機材を使ったより実践的な講習に意欲的に取り組んでいました。

資機材が助成されたことにより、今までのポンプ操作をメインとした活動に加えて、これからも活動の幅が広がっていくことと思います。

なお、この事業は財団法人自治総合センターが災害に強い安全な地域づくりを推進するため、日本消防協会に対して宝くじ普

「安全で災害に強い地域づくりのために」  
宝くじ助成事業



人体モデルでの蘇生訓練

及広報事業費を助成金として交付した財源に基づくものです。助成資機材は次のとおりです。

- 簡易担架 8台
- 簡易テント 2張
- AEDトレーナー 1台
- プロジェクトセット 1式
- 蘇生人体モデル 1体

宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



窓口の手続きでお問い合わせの多いことや参考にしていただきたいことを掲載しています。

窓口では、出生・死亡などの戸籍に関する届出や、転入や転出、転居など住民基本台帳に関する届出の受付を行っています。婚姻や死亡、氏名や住所などの変更があると、国民健康保険や後期高齢者医療、介護保険、乳幼児医療、国民年金や税務などさまざまな部署においての手続きが必要となるため、窓口では、事務を一本化して、これらの手続きを、戸籍届出および住民基本台帳の住民異動届出と同時に進めるようにしています。

今月は、戸籍に関する届出をされた後に窓口税務係で行うことができます。手続きについて説明します。

### 出生届を出したとき

6歳までの医療費を町が助成しており、その受給者資格を得るための「乳幼児医療費受給者資格認定申請」、15歳までの子を監護する保護者等が受給できる「子ども手当」の請求手続きができます。また、若者定住対策基本条例に基づき、町内に3ヵ月以上住所を置き、かつ将来に渡り居住を予定する母から出生した子に対してお贈りしている「誕生祝福金」の手続きができます。

手続きの名称	内 容	必要なもの	担当課
国民健康保険への加入	出生した子どもが国民健康保険へ加入するとき	・印鑑	保健福祉支援センター 介護医療係
乳幼児医療受給者資格認定請求	6歳までの子どもの医療費を町が助成する対象者として認定を受ける	・印鑑 ・保護者の健康保険証	保健福祉支援センター 福祉係
子ども手当受給者認定請求	15歳までの子を監護する親等に月額13,000円を支給するもの	・印鑑 ・請求者の通帳	
栲原町地域祝福金(誕生祝福金)請求	町内に3ヵ月以上住所を置きかつ将来も在住する母から出生した子に100,000円を支給するもの	・印鑑 母が代理申請、代理受領	総務課窓口税務係

### 死亡届を出したとき

死亡された方が国民健康保険に加入されていた場合、国民健康保険から喪主の方に対して支給される「葬祭費」の支給申請があります。

死亡された方が75歳以上ですと後期高齢者医療に加入されていますので、「資格喪失届」、「給付費受領申立」、「保険料還付口座振込依頼」の手続きが必要です。また、高知県後期高齢者医療広域連合から喪主の方に対して支給される「葬祭費」の支給申請が必要です。

介護保険に加入されている方は、保険料等の「還付金等代表相続人届」の手続きが必要です。

その他税務において、固定資産税が課税されている方であれば「相続人代表者指定」の届出をお願いします。

栲原あんしん光ネットの加入者であれば、ご家族様が設備の継続使用または取りやめの届出をしていただく必要があります。

制度・手続きの名称	内 容	必要なもの	担当課
国民健康保険 葬祭費支給申請	国民健康保険から喪主の方に葬祭費として30,000円を支給するもの	・国保被保険者証(返却する) ・印鑑 ・喪主の方の通帳 ・会葬御礼ハガキなど喪主の方が確認できるもの	保健福祉 支援セン ター介護 医療係

次頁へ続く

制度・手続きの名称		内 容	必要なもの	担当課
後期高齢者医療	資格喪失届	資格の喪失を届け出るもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期高齢者医療被保険者証(返却する)</li> <li>・印鑑</li> <li>・相続人となる方の通帳</li> </ul>	保健福祉支援センター介護医療係
	保険料還付口座振込依頼	後期高齢者医療保険料の還付金を相続人の方に返金するもの		
	給付費受領申立	医療費の還付等がある場合の還付先等を指定するもの		
	葬祭費支給申請	高知県後期高齢者医療広域連合から喪主の方に葬祭費として30,000円を支給するもの		
介護保険	代表相続人届	介護保険料の還付金を相続人の方に返金するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険被保険者証(返却する)</li> <li>・印鑑</li> <li>・相続人となる方の通帳</li> </ul>	保健福祉支援センター介護医療係
国民年金	死亡届および未支給年金請求	年金受給者の死亡届出および未支給年金(受給者が死亡される月分までにもらえる年金のうちまだ支払われていない分)の請求を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民年金証書(返却する)</li> <li>・印鑑</li> <li>・死亡された方と請求者の関係が分かる戸籍謄本、住民票</li> </ul>	総務課窓口税務係
固定資産税	相続人代表者届指 定 届	死亡された方の名義の家屋や土地にかかる固定資産税について今後の連絡先などを届出いただくもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相続人となる方の印鑑</li> </ul>	
梶原あんしん光ネット	名義変更届(継続して使用の場合) 休止届・廃止届	死亡された方の名義で加入されている場合、施設の継続利用を行うか、休止・廃止の届出をさせていただくもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印鑑</li> <li>・名義変更の場合、月額使用料を引き落としさせていただく通帳と届け出印</li> </ul>	総務課政策企画係

### 婚姻届を出したとき

若者定住対策基本条例に基づき、結婚されたお二人に対してお贈りしている「結婚祝福金」の手続きが行えます。(ただし、年齢制限や、再婚の方については条件等があります)

手続きの名称	内 容	必要なもの	担当課
梶原町地域祝福金 (結婚祝福金)	町内に住所がある方またはこれから住所を置く方が婚姻し、将来に渡って地域の一員として活躍されることが予定される場合に、その夫婦に商品券50,000円分を贈るもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印鑑</li> <li>(その他、「居住に関する確認に関する確認事項」, 将来に渡って町内に在住し、地域社会の一員として最善を尽くす旨の「誓約書」を後日提出していただきます。</li> </ul>	総務課窓口税務係

いずれの手続きも、担当課においても手続きができます。

ご不明な点がございましたら総務課窓口税務係へお気軽にご相談ください。

# けんこうふれあいコーナー

## 高知県 8020 運動推進大会

「いい歯」おめでとう  
8020とは、「80歳で20本の歯を残そう」という運動です。

11月11日（木）、高知共済会館で高知県8020運動推進大会が開催されました。

当日は、平成21年度高知県いい歯の表彰で高知県の平成21年度3歳児健康診査の受診者4千792人の中から3組の親子が選ばれ「親子の部」で梶原町からは田野々の上川尚子さん・咲ちゃん親子が、高知県歯科医師会長賞を受賞されました。ご家族



上川尚子さん咲ちゃん

の日頃からの努力がこのすばらしい賞に結びついたものと思います。

また、80歳で20本以上のご自分の歯を保とうという「熟年の部」では、佐渡の河野小萩さんが高知県知事表彰を受賞されました。

ここで、受賞されました皆様のコメントを掲載します。

### 上川尚子さん・咲ちゃん

この度は高知県いい歯の表彰において優秀賞をいただきありがとうございます。

子どもが小さいうちは、むしろ歯にさせないのは親の責任だと思ひ、甘い物を与えすぎないように気をつけたり、歯みがきの習慣がつくように楽しく磨けるように、歯みがきの歌を歌ったり家族みんなで磨いてみたり、いろんな工夫をしてみました。「自分の歯で食べられるのはすごく幸せなこと」と言い育ててくれた両親にも感謝しています。この言葉は私も子ども達に伝えるつもりです。



河野小萩さん

これからは、子どもたち自身で自分の歯を守っていきけるよう親として見守りながら、親も子どもたちの見本としてむし歯を作らないように努力し、家族全員でピカピカきれいな歯を守っていきたいと思います。

### 河野小萩さん

この度は、知事表彰をいただきましてありがとうございます。

歯の健康のために、年に1回は歯医者さんで歯石を取ったり、予防してもらい定期診査に通っていました。また、ふじの家に入所してからは、年2回歯科検診がありますので、かかりつけ歯科医の先生に診てもらっています。今回は、かかりつけ医の歯医者さんから推薦してもらい

ました。

昔から甘い物はあまり食べず、ジュース類もほとんど飲みません。3食のごはんは、しっかりと食べるように心がけています。

これからも、自分の歯でおいしく食べられるように頑張りたいと思います。

その他に「8020推進財団理事表彰」に仲久保の津野幾馬さんも受賞しています。

生涯にわたりおいしく歯で物を食べることは、元気な身体につながります。

保健福祉支援センターでは、虫歯予防対策として、乳児健診、幼稚園や学校などに歯磨き指導や食生活指導を行っています。

小児健診でも希望されるお子さまには、フッ素塗布も行っています。又、高齢者や働きざかりの方に対しての歯科指導も行っています。

むし歯や、歯周病のない健康な生活を送るためにもご家庭での定期診査や上手な指導を受けて自分の健康を守る様にして下さい。

当センターでは、いつでも相談に応じていますので、お気軽においで下さい。

保健福祉支援センター  
健康増進係  
65 1170  
\*\*65 1170

1月の保健福祉支援センター行事予定	
3(月)	歩こう会(各区)
6(木)	インフルエンザ(梶原病院)
7(金)	松原サテライトディサービス
8(土)	川井いきいきふれあい広場
11(火)	小児健診
12(水)	育児サークル
13(木)	越知面ディサービス
18(火)	初瀬いきいきふれあい広場
19(水)	あゆみの会
20(木)	西区いきいきふれあい広場(広野)
21(金)	かむかむ教室(越知面小学校) 麻疹・風疹・三混・BCG予防接種 東区いきいきふれあい広場
26(水)	育児サークル
27(木)	ペアレント体験事前学習
28(金)	四万川いきいき交流会
毎週水曜日	陽だまり
火曜日	ゆすっ子相談センター

高知県社会福祉大会で  
2 民生児童委員が感謝状

11月24日(水)、高知県立ふくし交流プラザで第61回高知県社会福祉大会が開催されました。

この会では、毎年社会福祉に貢献のあった方々の表彰が行われ、今年は梶原町民生委員児童委員協議会から上本村の中越睦子氏・田野々の川上和子氏が大会長から感謝状が贈呈されました。

両氏は平成13年から現在までの9年間、梶原町民生委員児童委員を務められ、温厚誠実、実直な対応で真摯に活動に取り組まれています。今回はその実績が評価され、社会福祉大会会長感謝状贈呈に至ったものです。

長年の労苦に心から感謝を申し上げ、受賞を心からお喜び申し上げますとともに、益々のご活躍をお祈り申し上げます。



平成22年  
12月1日からの

民生委員児童委員

任 期 平成22年12月1日～平成25年11月30日

平成22年11月の一斉改選により、下記の方々が民生委員児童委員及び主任児童委員として厚生労働大臣から委嘱されました。

民生委員児童委員

地 区	氏 名	住 所	電話番号	担 当 部 落
越知面区	川上 勇子	太 田 戸	68-0045	横貝、太田戸、上本村、下本村
	川上 和子	田 野 々	68-0501	井の谷、永野、田野々
四万川区	廣瀬 壽子	中 の 川	67-0791	下組、東川、上組、中の川、本も谷、茶や谷、富永
	高橋 勝也	文 丸	67-0501	井高、坪野田、文丸、神の山、坂本川、六丁、東向
東 区	氏原 迪	西 町	65-1414	後別当、大蔵谷、東町、中町、北町、南町、西町
	上田 夏美	川 西 路	65-0341	川西路、飯母
	西村 正義	仲 洞	65-0521	太郎川、神在居、仲洞、豊原、川井、川口
西 区	川上 芳郎	竹 の 藪	65-0881	仲間、上西の川、下西の川、竹の藪
	明神 武美	広 野	65-0705	広野、宮野々、上成、松谷
初瀬区	松本 亮恵	影 野 地	62-2834	上折渡、下折渡、影野地、大野地、佐渡、初瀬本村、仲久保
松原区	三好 富江	中 平	66-0262	大向、中平
	久岡 喜美	島 中	66-0412	松原、久保谷、島中

主任児童委員

地 区	氏 名	住 所	電話番号
町内全域	高橋真由美	飯 母	65-0639
	渡辺 瑞枝	茶 や 谷	67-0025

障害者職業訓練生の募集

兵庫県伊丹市にある国立県営兵庫障害者職業能力開発校では、平成23年度訓練生(4月入校生)を募集します。詳しくは直接下記の連絡先又は居住地を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)にお問い合わせ下さい。

- |                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| 1 募集対象者 身体障害者       | 3 受付期間と選考日                  |
| 2 募集科目と募集定員         | 1年制 および 6ヵ月制                |
| 1年制 OASシステム科 12名    | 受付期間 12月6日(月)～1月18日(火)      |
| グラフィックアート科 13名      | 選考日 2月2日(水)                 |
| 情報ビジネス科 5名          |                             |
| インテリアCAD科 7名        | 4 授業料は無料です。(ただし、教科書代等は自己負担) |
| 6ヵ月制 オフィスワーク事務科 13名 | 通校が困難な方については、校内に寮設備があります。   |

〒664-0845 兵庫県伊丹市東有岡4丁目8 国立県営 兵庫障害者職業能力開発校  
TEL 072-782-3210 FAX 072-782-7081 URL <http://www.hyoushou.jp/>

高知大学医学部附属病院医療情報 34



「ぜんそく死をなくすために」喘息死ゼロ作戦

ぜんそく(喘息)というのは極めて身近な病気ですが、実は死ぬこともある意外と怖い病気です。わが国では年間2千人余りの方が亡くなっていますが、風邪などの気道感染、過労やストレスなどで重い発作が起こり、急死するというのが典型的です。

ほとんどの「喘息死」は予防できることから、地域の実状に合わせた総合的な対策「喘息死ゼロ作戦」が2006年に厚生労働省によって立案されました。高知県は喘息死亡率が高く、常に最悪の5県に入っています。しかし、本県は色々な疾患の死亡率も高く、喘息にまで手が回らないのが実状です。でも、行政に頼らずとも、喘息死は十分防ぐことができます。本稿では簡単な3つのポイントを述べたいと思います。

(1) まず最も重要なのは吸入ステロイド薬を継続して使うこと。気管支の炎症が喘息の本態で、これがコントロールされていない状態が、喘息死に繋がるような発作をおこす原因です。喘息の炎症を最も強力かつ確実に抑制する薬剤が吸入ステロイド薬で、すべての喘息患者さんが使用すべき薬剤です。

ステロイドと聞くと怖いイメージがありますが、吸入薬は普通使う量では副作用の心配はいりません。

(2) 定期的に通院すること。定期的に医師にかかっている方には喘息死は殆どありません。時に発作が出るのは、治療が極めて不十分な状態です。多忙を理由にたまにしか病院に行かず、苦しい時だけ吸入しているのは、年をとってから苦労するだけでなく、喘息死への危険な近道をしているのと同じです。

(3) 医師へのかかり方です。残念ながら成人の喘息は治りませんが、でも吸入を上手に継続すれば、年をとっても健康な人と同じ生活ができます。喘息死の9割が60歳以上の方なのですが、高齢者で症状が続くようなら、一度は専門医に診てもらうことも必要です。しかし、症状が安定すれば、専門医ではなく、かかりつけ医で長期の管理をお願いせねばなりません。専門医とかかりつけ医が連携し、長期の管理が適切に行われれば、喘息死は予防できるのです。

高知大学医学部附属病院

血液・呼吸器内科

教授 横山 彰仁

国民年金保険料の納付案内を行う事業者が変わりました

日本年金機構では、市場化テスト事業(国民年金保険料が納め忘れとなっている方に対する電話・文書・戸別訪問による納付のご案内や免除等申請手続きの勧奨及び保険料の収納業務を行う。)を民間に委託しています。

日本年金機構では、市場化テストの受託事業者に対し、納付案内に必要な国民年金保険料の未納情報を提供していますが、「個人情報の保護に関する法律」や本事業に係る「委託契約書」等で、目的外使用や閲覧、漏洩、複写等を禁じるなど厳格な安全管理を義務付けています。

\* 受託事業者の担当者は、お客様が保険料の納付書をお持ちの場合に限り、保険料をお預かりして収納することができますとしています。

このため、受託事業者の担当者が、保険料の納付書をお持ちでない方から現金をお預かりして領収書を発行することはありませんので、ご注意ください。

受託事業者

事業者名(株)アイヴィジット  
住所 東京都渋谷区代々木2丁目4番9号  
NOF新宿南口ビル 8F

詳しくは、高知西年金事務所までお問い合わせください。

問合せ先 高知市旭町3-70-1  
高知西年金事務所  
電話 088-875-1717

火災のお詫びとお礼

11月19日の夕方、私の火の始末による火災を起こしてしまいました。消防の皆様、また関係する大勢の方々にご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。また皆様からのお見舞いや励ましの言葉に恐縮しますとともに、大変ありがたく感謝致しております。本当に申し訳ありませんでした。ありがとうございます。簡単ですがお詫びとお礼に換えさせていただきます。

下西の川 川上昭義  
家族一同

火災のお詫びとお礼

11月29日、自宅が火災となり皆様には大変なご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。心よりお詫び申し上げます。

また、地域の皆様には温かい励ましのお言葉や過分なお見舞いを頂戴し感謝しております。

消防関係の皆様には限られた水利の中で被害を最小限にとどめていただき、重ねて厚くお礼申し上げます。幸い、家族には怪我もなく、住居の住宅でしばらくの間お世話になっております。

本来、参上してお礼を申し上げるべきところではありますが、誌面をお借りしてお礼がたがたご報告申し上げます。

神在居 久光盛之  
家族一同

# 梶原中野球部が優勝

中土佐町招待野球大会



第42回中土佐町招待中学生野球大会が11月6日から7日の2日間、中土佐町立上ノ加江中学校他3会場で開催され、梶原中学校をはじめ高知県下の中学校13チームが出場しました。

1回戦は野市中学校、2回戦は佐川中学校、準決勝では横浜中学校、そして、決勝では市立中村中学校と対戦しました。

1回戦では、香美地区新人戦優勝校の野市中学校と対戦し、最終回まで0対0の接戦に持ち込み、7回裏の攻撃で1死満塁から代打二宮渉君のサヨナラ内野安打で勝利しました。2回戦では、佐川中学校と対戦し、2回裏の攻撃で矢野君の2塁打や沖田君の3塁打などで2点を得たものの、相手打線の長打により3回、6回に1点ずつ取られ同点のまま最終回に入りました。7回裏の攻撃では2死満塁のチャンスに寺元航基君がライト前ヒットを放ち、2試合連続のサヨナラ勝ちをおさめました。

準決勝では、横浜中学校と対戦し、2回、3回の攻撃で相手ミスに乗じて2点を取り、守備では先発沖田君が相手打線を1安打に抑えて完封勝ちをおさめ

ました。決勝では、市立中村中学校と対戦し、1回表の相手攻撃で四球のあと長打を打たれ1点を取られました。その裏の攻撃で死球のあと矢野君の2塁打によって1点を返したあと、2死満塁から西村君が四球を選び逆転しました。その後、先発投手の藤井君が立ち直り相手に得点を与えず勝利することができました。

この大会では、いくつかミスもありましたが、そのミスを最少失点で切り抜け、少ないチャンスから得点するというどの試合も接戦で、息の抜けない場面の連続でした。その接戦を勝ち抜き優勝できたことは、今後の大きな財産になると思います。

現在、梶原中学校野球部は、2年生6名、1年生8名の計14名の部員で活動しています。

この優勝は、14名の部員の皆さんが監督やコーチの熱心なご指導のもと保護者や地域の皆さんのあたたかなご支援をいただきながら毎日一生懸命活動してきた結果であると思います。

今後は、3月に開催される高知県中学校選抜野球大会への出場を目指して、日々の練習に取

り組んでいます。  
梶原中学校野球部の皆さん

監督 芝 浩一

部長 大野 良太  
コーチ 志手 功太  
2年生 矢野 克磨

1年生 藤井 幹久  
西村 魁  
沖田 惇  
市川 泰雅  
岡田 亮  
二宮 渉  
中越 康平  
中平 黎音  
鈴木 大暉  
岡本あやめ

## 一回戦

	1	2	3	4	5	6	7	計
野市	0	0	0	0	0	0	0	0
梶原	0	0	0	0	0	0	1x	1

## 二回戦

	1	2	3	4	5	6	7	計
佐川	0	0	1	0	0	1	0	2
梶原	0	2	0	0	0	0	1x	3

## 準決勝戦

	1	2	3	4	5	6	7	計
梶原	0	1	1	0	0	0	0	2
横浜	0	0	0	0	0	0	0	0

## 決勝戦

	1	2	3	4	5	6	7	計
市立中村	1	0	0	0	0	0	0	1
梶原	2	0	0	0	0	0	x	2



優勝した野球部員一同

### 平成23年

# 地域体育はじめ

**とき** 平成23年1月3日(日)8:30~9:00受付

1年の幕開けに、ともに歩き・走って汗を流し、1年の健康を願い、地域の皆さんとの親睦を深めましょう。福引きなど楽しい催しもあります。多数ご参加ください。



**ところ** 町内5会場

- 越知面会場(越知面交流センター前)
- 四万川会場(四万川交流センター前)
- 梶原東会場(総合庁舎前)
- 梶原西会場(旧西川小グラウンド)
- 松原会場(松原ふれあいセンター前)

# 文部科学大臣表彰受賞

## 梶原中学校 P T A

このたび、梶原中学校 P T A が平成22年度「優良 P T A」として文部科学大臣表彰を受賞しました。去る11月26日、東京都で行われました表彰式には、中越和仁副会長と西村麻理子理事が出席しました。

梶原中学校 P T A では、歴代の P T A 会長さんを中心に永年にわたり、生徒の健全育成のために積極的な取り組みを進めてまいりました。

特に、平成19年度からは、梶原中学校が進めてまいりました3年計画の教育構造改革とともに P T A の改革にも取り組み、当時の氏原昇佐会長や役員・理事の皆さんをはじめ会員の皆さんが共通理解を図りながら、5部会の設置と全員参加型の P T A 活動をめざすとともに、学校との連携強化を図り、学校教育目標「豊かな人間性と生きる力をもった生徒の育成」の具体化に努めてきました。

この受賞は、この永年の梶原中学校 P T A の取り組みと現在の全員参加型の P T A の方向性を中心に、次のような取り組みが

評価されたものです。

永年にわたり、歴代の P T A 会長を中心に生徒の健全育成のための学年 P T A 活動の実施やサポーターとしての取り組みを継続して積極的に取り組んできたこと。

学校と家庭が連携し、学習の基盤となる「早寝・早起き・バランスのとれた朝食」を中心に生徒の基本的な生活リズムの確立と家庭学習の習慣化に取り組んでいること。

5部会の設置と全員参加型の P T A 活動をめざし、保護者としての意識改革や学校行事・ P T A 行事への積極的な参加に努めてきていること。

学校・学級懇談会を毎学期開催し、学校との連携を深め、教育活動への共通理解を図り、理解・提言・共動のパートナーとしての取り組みをすすめてきてい

ることに。保幼小中高 P T A 連絡協議会を連合会へと発展させ、保幼小中高の一貫した P T A 活動を目指すと共に小中一貫教育の推進に向けた取り組みを積極的に進めてきていること。

今回の梶原中学校の大臣表彰の受賞を町民の皆さんと共に心からお祝い申し上げます。来年度からスタートいたします小中一貫教育校並びに本町の P T A 活動のさらなる充実・発展のために引き続きご尽力いただきますようよろしくお願い申し上げます。



# ししまる太鼓が最優秀賞

## 「響館」和太鼓コンクール

11月13日の土曜日に大野見青少年の家で開催された、第5回高知県土佐和太鼓文化研究所「響館」和太鼓コンクール少年の部で、越知面小学校高学年の「ししまる太鼓」が最優秀賞を受賞しました。また、越知面幼稚園青組の川上けんたくんと越知面小学校1年生の吉村くうくんがともに特別賞を受賞しました。

越知面小学校は、平成17年4月に高知県コミュニティ助成事業「和太鼓演奏」の補助事業を受け、取り組んでいます。以来、講師である明神宏和先生を高知から年間約15回招聘し、幼稚園児は「どれみふあ太鼓」、低学年は「どんどん太鼓」、高学年は「ししまる太鼓」の練習を行っています。

今年も高学年は4月から新しい曲に取り組み始め、休み時間や給食の前後を利用して日々の練習を重ねてきました。最近では、越

知面区内では越知面夏祭りや感謝デーで、また町民運動会や観光開き等で町内でも演奏を披露しています。そして、先日の11月28日に夢・未来館で開催された高岡地区 P T A 研修大会では、アトラクションで四万川小学校の神楽とともに披露し、参加者から素晴らしい評価をいただきました。また12月5日の感謝デーでも皆さんに見ていただきました。さらに3月20日の閉校式典でも披露する予定です。



ご指導頂いた明神先生を囲んで

**C.I.R**(国際交流員)Coordinator for International Relations

かびー3の

# おしゃべりコーナー



皆さん、こんにちは。お天気はどんどん寒くなりましたね。聞くところによると、栲原町の秋と春はかなり短くて、夏と冬ばかりだと感じるそうです。秋は私の好きな季節なので、ちょっとがっかりだけど、高知県はどんな季節でもきれいみたいだから大丈夫でしょうね。

去年の12月の記事でメリッサさんはオーストラリアのクリスマス・お正月について書きましたので、皆様はもうオーストラリアのさすがのクリスマスとお正月が分かりますね。つまり、クリスマスの日とはご家族とバーベキューのランチを食べたり、プレゼント交換したりする日、お正月の日とは友達や恋人と一緒に時間を過ごしたり花火を見たりする日ですね。今回はちょっと違って、もう一つの文化、お正月について教えたいと思います。



インドのお菓子

「Diwali」という祭りを聞いたことがあるでしょうか。ディーワリーというのは(ディーパーヴァリーとも)ヒンドゥー教としてのお正月のような祭りです。文字通りに言えば、「光の祭り」という意味です。インドの旧暦に従って行われますので毎年、ディーワリーの日付が変わっています。その日は、インドの叙事詩『ラーマヤナ』の主人公のラーマに関するお祝いです。14年間も追放されたラーマの復帰の記念日です。

伝統的に、ディーワリーは10月中旬から11月中旬までの間に5日間かかる祭りです。中国の旧正月のように、それぞれの

日で別の活動を行っていますが、一番大切な日は4日目の「Lakshmi Pooja (ラクシュミー・プージャ)」と言います。その日、ラクシュミーという富と光を守るヒンドゥー教の女神のために提灯をともし習慣があります。ディーワリーに対するほかの活動は手作りのインドのお菓子を交換したり、親戚や友達が集まったり、お寺に行ったりすることなどです。

私のお母さんはヒンドゥー教なので、私は子どものころからずっとオーストラリアのお正月だけではなく、ヒンドゥー教のお正月も祝っています。しかし、国によってディーワリーの形はインドとはちょっと違うと思います。お母さんは「インド人」だと言いますが、インドではなくてフィジーから来ましたので、家族の習慣はインドと違って4日目の儀式だけまじめに行っています。でも、ディーワリーの全ての日に肉や卵を全然食べません。

ディーワリーは特に地域社会レベルで祝う祭りです。私は子どものころ、毎年地域社会のディーワリーコンサートに参加していました。よく姉と一緒にコンサートでは歌やインドの伝統的なダンスの演奏を発表していました。また、線香花火で遊んだり、染米を使って地面にチョークで



線香花火の準備



ディーワリーのランゴリー

書いた花に色をつけ

たり(「ランゴリー」と言う)お菓子を交換したりして、自分の家でも祝いました。小さな蠟燭、提灯やクリスマスライティングを使って庭・家中を飾っていました。

2008年から親元を離れて暮らしているので、ディーワリーはいつか何回も忘れてしまいます。ちょっと残念だけど、子供のころの楽しいディーワリーの体験がいつまでも忘れられません。ところで、インドのお菓子を食べたことがありますか。私の両親は来年の4月に栲原町にくる予定があって、お母さんは皆さんにインド料理の作りかたを教えたいらしいです。来たら参加してくださいね!

### 農産物品評会

部 名	賞 名	氏 名
米なすの部	梶原町長賞	伊藤 一佑
小なすの部	須崎振興センター長賞	中越 優子
ミョウガの部	園芸連会長賞	森田 幾弥
シントウの部	津野山農業協同組合長賞	川上 貞薫

### おらが自慢コンクール

部 名	賞 名	氏 名
最優秀賞	実行委員会長賞	中越 甫
最優秀賞	津野山農業協同組合長賞	川上 磯恵
最優秀賞	津野山農業協同組合長賞	中越 澄子
ジャンボカボチャ	津野山農業協同組合長賞	西村 やよい
ジャンボカボチャ	津野山農業協同組合長賞	川上 洋子

### 案山子コンク - ル

最優秀賞	梶原町長賞	越知面区
優秀賞	実行委員会長賞	西区
特別賞	津野山農業協同組合長賞	四万川区
参加賞		初瀬区
参加賞		松原区
参加賞		越知面幼稚園

東区不参加



### 第45回 町産業祭

今年の産業祭は、津野山農業協同組合が主体となって11月14日(日)に総合庁舎前で開催されました。

目玉は、前回に引き続き各区が腕をよりにかけて作った「案山子のコンテスト」。今回も時代を風刺した案山子が総合庁舎アトリウムに展示され、来場者が感心しながら観覧していました。最優秀

は越知面区の「生権交代」、人間が猪に食料を捧げている姿は、何とも複雑な心境です。  
会場では、四万川小学校の鼓笛隊によるパレードや梶原中学校吹奏楽部の発表が行われた他、空手演舞や野菜体操、高知医科大学が参加しての医師・看護師からみた「ゆすはらのいいところ探し」の発表が行われ好評を得ていました。  
産業祭における各賞の受賞者は表のとおりです。



ししまる味噌田楽



医大生によるゆすはらのいいところ



ご存知！野菜体操



無事生還かき「絆」(西区)

第36回文化祭

11月13・14日の両日地域活力センターを主会場に第36回文化祭が開催されました。

会場には小中学生の作品展をはじめ、一般の方の書道・絵画・写真・手工芸など日頃丹誠こめて作成された作品が会場を彩りました。

パッチワークやレース編みには繊細な柄を長時間かけて仕上げた力作ばかりで、来場者は足を止めて見入っていました。

また、カルスト会からは、手芸や生け花などが出展され、日頃の成果を披露しました。

総合庁舎内の茶堂では石州流茶道のお手前の披露もあり、たくさんの方が立ち寄って、心むひとときを満喫していました。

ゆすはら座ではピアノコンサートも開催され、小中学生らがポップスやクラシック曲など、日頃の練習しているそれぞれの曲を披露しました。龍馬姿でのピアノ発表もあり楽しい雰囲気でのコンサートでした。学童作品展入選者は次の方々です。

平成22年度

梶原町学童作品展入選者

硬筆の部

小学校1学年

金賞 前田 実柚 (梶原小)

銀賞 石川 恋羽 (梶原小)  
銅賞 下元 結理 (四万川小)

2学年

金賞 黒田日菜子 (梶原小)  
銀賞 山本 雅人 (四万川小)  
銅賞 高橋 百花 (四万川小)

3学年

金賞 川上 晋平 (越知面小)  
銀賞 久岡 実葵 (梶原小)  
銅賞 中岡 千尋 (梶原小)

4学年

金賞 西村 美咲 (越知面小)  
銀賞 西添 もも (梶原小)  
銅賞 明神 孝亮 (梶原小)

5学年

金賞 宜保 和泉 (梶原小)  
銀賞 木下 南 (梶原小)  
銅賞 前田 留那 (梶原小)

6学年

金賞 西添ありす (梶原小)  
銀賞 高橋 千春 (梶原小)  
銅賞 森田絵梨奈 (越知面小)

毛筆の部

小学校3学年

金賞 中越 隆太 (四万川小)  
銀賞 中越 蒼空 (梶原小)  
銅賞 中越 琳香 (梶原小)

4学年

金賞 川内 凜子 (梶原小)  
銀賞 長山 真子 (梶原小)  
銅賞 内田 結 (梶原小)

5学年

金賞 二宮なつみ (梶原小)  
銀賞 前田果莉奈 (越知面小)

銅賞 川田真心亜 (梶原小)  
6学年 金賞 森田絵梨奈 (越知面小)  
銀賞 川上 雛乃 (越知面小)  
銅賞 坂本菜々子 (梶原小)

6学年

金賞 大野 尚洋 (梶原小)  
銀賞 川上 流佳 (梶原小)  
銅賞 下村 百葉 (梶原小)

小学校1学年

金賞 河野 雄太 (梶原小)  
銀賞 中越 透哉 (梶原小)  
銅賞 高橋 百花 (四万川小)

2学年

金賞 岡村 香 (梶原小)  
銀賞 渡辺 葉月 (四万川小)  
銅賞 宜保 光在 (梶原小)

3学年

金賞 西添 もも (梶原小)  
銀賞 西村 美咲 (越知面小)  
銅賞 川内 凜子 (梶原小)

4学年

金賞 川田真心亜 (梶原小)  
銀賞 前田 留那 (梶原小)  
銅賞 下村まなみ (梶原小)

5学年

金賞 川上 雛乃 (越知面小)  
銀賞 森田絵梨奈 (越知面小)  
銅賞 西添ありす (梶原小)

6学年

金賞 川内 雛乃 (越知面小)  
銀賞 森田絵梨奈 (越知面小)  
銅賞 西添ありす (梶原小)

中学校 毛筆の部

1学年

金賞 中越 康平 (梶原小)

銀賞 沖田 惇 (梶原小)  
銅賞 山本 真美 (梶原小)

2学年

金賞 熊岡 綾 (梶原小)  
銀賞 川田明日香 (梶原小)  
銅賞 二宮 友朗 (梶原小)

3学年

金賞 岡本 竜一 (梶原小)  
銀賞 片岡 洸希 (梶原小)  
銅賞 戸梶 由貴 (梶原小)

1学年

金賞 二宮 渉 (梶原小)  
銀賞 市川梨々花 (四万川小)  
銅賞 鈴木 大暉 (梶原小)

2学年

金賞 中越 舞子 (梶原小)  
銀賞 市山 海 (梶原小)  
銅賞 川上 綾菜 (梶原小)



絵画展



書道展



龍馬姿で演奏する「枯葉」

3学年 金賞 森田 晃美 (梶原小)  
銀賞 掛橋 侑永 (梶原小)  
銅賞 中越 小春 (梶原小)

# 図書だより

梶原町図書室から  
(ゆすはら夢・未来館内)

## 新入荷図書

### 児 童 書

くだものさん  
やさいさん  
おばけなんてないさ  
ねこふんじゃった  
ねずみさんのながいパン  
ねずみさんのおかいもの  
いちにちおもちゃ  
おひげおひげ  
ありさんとぞうさんのさんぽ  
どうぶつサーカスはしまるよ



### 一 般 書

月と蟹  
アダルト・エデュケーション  
お台場アイランドベイビー  
40歳の教科書  
白銀ジャック  
神様のカルテ2

道尾 秀介  
村山 由佳  
伊予原 新

東野 圭吾  
夏川 草介



高知県立図書バスが来ます!!  
(12/24 10:30~夢・未来館裏 駐車場)  
年末年始(12/28~1/3)  
図書館はお休みです。

図書支援委員 岡村和歌

## おめでたとかなしみ

### 出 生

住 所	出生者氏名	性別	出生年月日	保護者氏名
飯 母	森山 蒼輔 <small>そうすけ</small>	男	H22.10.27	森山陽二郎

### 婚 姻

住 所	花 婿・花 嫁	婚 姻 日
上 成	森 山 貴 史	H22.11.7
川西路	廣 瀬 知 世	
飯 母	中 越 晃 典	H22.11.22
飯 母	岩 元 穂野香	
川西路	前 田 誠	H22.11.25
中の川	尾 野 和	

### 死 亡

住 所	死亡者氏名	性別	死亡年月日	年齢	世 帯 主
川 井	中越 政徳	男	H22.11.5	47	本 人
本も谷	正岡 行實	女	H22.11.7	97	本 人
井の谷	中越マサエ	女	H22.11.7	87	本 人
大蔵谷	竹村瑠璃子	女	H22.11.8	79	竹村敬資
神の山	西元 朝子	女	H22.11.9	83	本 人
上西の川	松田イリエ	女	H22.11.11	100	松田峰子
六 丁	竹下 義雄	男	H22.11.12	84	本 人
島 中	畑山 喜直	男	H22.11.18	83	本 人
井の谷	中越壽美子	女	H22.11.26	71	中越壽續



えぼし俳句会

小春日を我がものにして数多干す

温地あゆみ

枝切りの梯子の置かれ夕時雨

宇都宮由利子

雪虫は冬がちかすくしるしです

岩元 明

軋み音橋に残して鷺飛びぬ

宮崎真由子

且つ散りて寅彦邸の落ち葉かな

前田 茂子

且つ散るや木の葉も意志のあるごとく

中越 律子

月夜茸まばらな光放ちおり

瀬戸口登貴恵

暝りてもせせらぎのこころ色葉散る

千光寺昭子

朝露に蜘蛛の巣あらわとなりけり

西村 智子

過疎村の人知り尽くしたる木守柿

山内 恵美

城跡の紅葉且つ散る石垣に

岩元 芙美

紅葉後風が竿さす水面かな

古野 節子

茶の花のかすかに見える夕まぐれ

下村 弘花

散歩道且つ散る紅葉掌につけて

谷添 光恵

白菊は咲き満つ妹昇天す

立道 幸

岸紅葉且つ散り流れ音もなく

中越 一江

神の留守悪役にわく村芝居

高橋 かず

真つ新の烏帽子の兒子や秋祭り

下元 澄子

且つ散りてせせらぎ流れゆく紅葉

ヒネ・パンビ

垂紅葉且つ散り庭師の屈む背に

岩井 章子

杉の子俳句会

若き志士黎明待たず散る紅葉

影浦 鉄心

囲炉裏火や母の鉄の良く切れる

中越 呆魚

草紅葉龍馬の足音まだ消えず

野中かかし

天高し志士の群像城の跡

下元 廣幸

廃校の百葉箱といちようの美

徳永 逸夫

吉報が届いて今日の菊日和

吉村 招山

軒先に振り子の如き吊し柿

西村 幸枝

柚子の棘引つ掛けながら世を歩く

内野 純子

百田の白菜売りの女学生

氏原 陽子

天誅や葦ヶ峠に霜を置く

小崎みなと

衣替え姿りりしき龍馬像

西村 蓉子

霜月の水面に投げるちちこ石

久光 義恵

秋天や恥掻きすてた餅ひろい

久岡 智子

柚子の木俳句会

予し紅葉四石四斗祝餅

鎌倉 安弘

箒目の墨絵の如し今朝の霜

広瀬 宗子

芋車廻る水音冬立ちぬ

中岡 鉄子

掃き寄せて落葉に愚痴をこぼしけり

広瀬 千年

立冬や茶柱立ちぬ朝の膳

広瀬千代美

夕闇の一隅石踏の花明り

広瀬 みえ

背を丸めストーブつける小夜時雨

西森 誠子

百歳の近き友の家柿のれん

佐竹 重子

立冬や汁人椀のあたたかく

川上 秋子

秋の空救急ヘリの二度三度

西村由利子

託老所「陽だまり」

産業祭案山子に元気もらいくる

柚子の香をつれて友来る夕餉時

願望の紅葉はえる440

寄付お礼

次の方々からご寄付をいただきました。町ではその主旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。

ここに厚くお礼申し上げます。

川上 賢一様 田野々

故 川上 保様の香典返しとして町勢発展のために。

中越三千幸様 井の谷

故 中越マサエ様の香典返しとして社会福祉のために。

西元 博彰様 東京都大田区

故 西元朝子様の香典返しとして社会福祉のために。

正岡 栄様 本毛谷

故 正岡行實様の香典返しとして社会福祉のために。

畑山スエノ様 島中

故 畑山喜直様の香典返しとして社会福祉のために。

中越 定房様 川井

故 中越政徳様の香典返しとして社会福祉のために。

中越 壽續様 井の谷

故 中越壽美子様の香典返しとして社会福祉のために。

中越 章夫様 愛知県大山市

故 中越楠雄様の香典返しとして社会福祉のために。

松田 淑夫様 上西の川

故 松田イリエ様の香典返しとして社会福祉のために。

広報寄付お礼

このほど、次の方々から広報に対して寄付をいただきました。紙面をもってお礼とご報告を申し上げます。

川野 良恵様 神奈川県茅野市

松本 君恵様 愛媛県鬼北町

山下富喜恵様 愛媛県鬼北町

前田 清美様 梶原町飯母



まずはお茶のお接待から

秋も深まった11月19日の昼下がりに、四万川区文丸のお茶堂で四万川小学校5・6年生による神楽の講演が行われました。あいにくの曇り空で、雨が心配される天気でしたが、お茶堂には約20人の地元の方々が集まり、楽しい交流の時間を過ごしました。

この行事は四万川小学校の「やまね活動(総合的な学習の時間)」の一環で行われるもので、児童たちは、これまで高知・長浜間の脱藩の道踏破などにも挑



# 四万川小の神楽公演

「こころふれあひのとき」



送られました。  
お客さんへの肩たたきタイムやリコーダーの演奏の後、全員で「ふるさと」を大きな声で歌って公演を終わりました。

また、東向集会所と茶や谷の茶堂でも日をおためて公演が行われ、多くの皆さんが見に集まってくれました。

「もうこれで最後かよ?」「めつたに見れんなるねー」など、閉校を残念がる話もちらほ



鬼神退治のクライマックス

戦っています。  
児童たちはこれまで、津野山神楽保存会の皆さんから指導を受け、練習を重ねてきました。

演目は「鬼神退治」と「鯛釣り」です。鎌倉安弘さん特製の面をつけてピシッと姿勢が決まります。楽(がく)のみんなも舞手の動きをよく見て、一生懸命に太鼓や鉦をたたきます。

お茶堂での神楽はめつたに見られないとあって、見どころでは皆さんから惜しみない拍手が

ら。  
また新しい形で、このようなふれあひの時間ができるといいですね。

奥に控えたお大師様もなんだか微笑んでいるような、そんなたおやかなひとときでした。

公演の開催にあたり何かと協力いただきました皆様には厚くお礼申し上げます。



みんなといっしょにふるさとを歌いました



見事釣り上げました大漁です

- 1月の行事予定**
- 3日(月)第26回地域体育始め(町内5会場) 成人式(地域活力センター)
  - 7日(金)小動物収集
  - 8日(土)環境整備デー
  - 11日(火)3学期始業式
  - 20日(木)梶原町交通安全の日
  - 27日(木)消防団年末警戒(30日まで)

**年末年始の交通安全運動**

12/10日(金)～1/9日(日)

飲んだら絶対乗られんぜよ